



日野高 NEWS

日野郡唯一の高等学校である日野高校。日野高生ってどんな活動してるの？地域とのつながりを大切にして
いる日野高生の姿を、日野町の皆さんにお届けします！

Vol.62

12/6
(土)

米子で今年最後の日野高ショップ開店！ 日野高ショップ in 米子しんまち天満屋

12月6日、情報ビジネス系列3年次生が「総合実践」の授業で、今年最後の日野高ショップを米子しんまち天満屋で行いました。

開店前は、少し緊張と不安な気持ちがありました。それでも合唱団によるオープニングイベントのおかげでたくさんのお客さんが集まり、野菜や加工品、お花が好評で、お客さんが喜んで買い物をされる姿を見ることで自信を持って接客できました。



合唱団によるオープニング



～こんにちは、消費生活相談員です～
知って安心！消費生活のはなし



～それは、名義貸しです！～

《相談事例》

CASE.1

高校時代の同級生から「カードが作れない人がいて、困っている。迷惑かけないから頼む」と強く言われて、クレジットカードを貸してしまった。翌月、カードを返してくれたが、25万円もの高額な利用をされていた。同級生に話しても、「使った人と連絡がつかない」と言われた。(20代男性)

CASE.2

同じ会社で働く仲のいい同僚から、「健康食品を買ってネットワークの仲間になって」と誘われた。何度も断ったが、「名前だけ出してくれたら支払いは私がするから大丈夫！」と繰り返し言われるので、断り切れず購入契約書にサインしてしまった。初めの3カ月は約束通り支払いしてくれたので安心していましたが、その人は会社をやめ連絡がつかなくなってしまった。(30代女性)

〈アドバイス〉

○頼まれて名前を貸したり、カードを渡したり、という行為は「名義貸し」ということになります。つまり「自分の名前で契約してもよい」という許可を与えるような形です。自分が利用していない請求を受け入れることにもなり、頼まれても決して了承してはいけません。きっぱり断りましょう。



日野郡3町では、第1・2・3水曜日に相談員が輪番で対応しています。(くらしのカレンダー参照)

★相談は、消費生活相談窓口(役場産業振興課内)(電話 72-0336 または局番なしの188)へ！



おはなしくれよん 「おとなが楽しむおはなし会」



12月21日、おはなしくれよん主催の「おとなが楽しむおはなし会」が、町文化センターホワイエで開催されました。

第1部ではおはなし、てあそび、わらべうたなどが披露されました。

第2部ではオカリナ教室有志の皆さんによるオカリナ演奏5曲が演奏されたほか、おはなし「鳥取のふとん」などが披露されました。

また図書館友の会によるコーヒーサービスも実施され、子どもも大人も大変楽しい時間をすごしました。



文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinotosyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	③	4	5	6	7
8	9	⑩	⑪	12	13	14
15	16	⑰	18	19	20	21
22	⑳	㉑	25	26	27	㉘

図書館の展示コーナー

「感謝の日々 音田定穂」

2月1日(日)～2月27日(金)

はじめてのオカリナ教室

2月12日(木) 10:30～12:00

2月25日(水) 13:30～15:00

場 所▶町文化センター・ホワイエ

講 師▶長尾光貴さん

木のおもちゃづくり

2月15日(日) 9:30～12:00

場 所▶図書館車庫(要材料費)

内 容▶おもちゃと組み木教室

ふるさと俳句会～はじめての一步～

2月18日(水) 10:00～11:30

場 所▶図書館郷土資料コーナー

参加費▶100円

講 師▶梅林敏彦さん

図書館おはなし会

2月21日(土) 11:00～11:30

場 所▶図書館絵本コーナー

内 容▶わらべうた・絵本など

第16回読む読むフェスティバル特別企画

絵本の読み聞かせ会& 干支飾りづくり

12月27日、第16回読む読むフェスティバル特別企画「絵本の読み聞かせ会&干支飾りづくり」が開催されました。

絵本の読み聞かせでは「十二支のはじまり」「おもちさんがね..」などが読まれ、干支飾りづくりでは「木の午」の絵付け体験を行いました。参加した子どもたちは絵付けに悪戦苦闘していましたが、素敵な作品が出来上がりました。



「長江忌」

1月11日、生田長江没後90年を迎えました。

当日は、生田長江顕彰会の皆さんや町民の皆さんが延暦寺の顕彰碑に参拝しました。没後90年を迎えた今、生田長江の業績が再度見直されています。

2024年に松本薫さん執筆により発刊された生田長江の人生を題材にした小説「火口に立つ。」をお読みになってはいかがでしょうか。町図書館、町内書店等で販売されていますので、お買い求めください。

